

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	若宮区 区民交流の場再生事業
事業主体 (連絡先)	富士見町若宮区 諏訪郡富士見町富士見 8177 番地
事業区分	(5) 環境保全及び環境形成に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	5,362,385円 (うち支援金: 3,400,000円)

事業内容

富士見町若宮区はお年寄りのふれ合いの場として活用してきた『風月庵』の茅葺屋根の老朽化がひどく改修が必要となった。このため、茅葺職人をお願いし、区民総出による茅取と保管作業・有志による茅葺作業のお手伝いを区民の交流の場として実施。茅葺作業は3年計画とし、本年度は3年目の最終年度の作業となった。

また、『風月庵』利用検討委員会での検討も2年目となり、検討内容の出来る行事を区民対象に実施をする。

○茅葺・茅取・室内改修工事：4月21日～12月22日

参加人員：延べ248名(内子供35名)

○検討会議・各種行事：4月21日～2月29日

参加人員：延べ223名以上



【茅葺作業の様子】

【目標・ねらい】

- ① 区の景観保持と茅葺施設の保存
- ② 作業を通して、年齢を超えた区民の交流の場作り
- ③ 改修施設の新たな利用方法の検討の実施

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 支援金を活用して3年目の『風月庵』の茅葺屋根及び室内改修を進める事が出来た。
- ② 年齢を超えた区民での作業となり、昼食を囲んで良い交流の場となった。
- ③ 小・中学生の自主的参加により、内装工事等貴重な体験をさせる事が出来た。
- ④ 改修工事が終了した『風月庵』で高齢者から子供達を含め、新たな区民行事が開催され、使用頻度が向上し区民の「憩いの場」を提供する事が出来た。
- ⑤ 建物内に、小規模な図書館を併設する事ができ区民の憩いの場となっている。

※自己評価【B】

【理由】

- ・茅葺施設の保存に着手できた。
- ・区民で作業をする事により年代を超えた交流の場となった。
- ・これからは施設の利用が重要課題となるが、利用検討委員会を継続し利用度アップが必要となる。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

『風月庵』利用検討委員会は、今後も開催し利用方法等の検討を進め利用頻度の向上を目指す事とする。

また、来年度以降、区民の協力のもと周辺整備等を実施し、区民(高齢者・子供たち)が気軽に立ち寄り年代を超えた交流の場になるような行事の提案実施をして利用促進をしたい。また、他集落等に働きかけをして区民参加以外の行事等も計画をしたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある